

研究助成の概要. II

- ① DRM を活用した災害リスクによる道路ネットワーク接続性の統合的評価と道路インフラ管理の高度化に関する研究
- ② 国立大学法人 金沢大学 総合技術部
- ③ 技術職員 小川 福嗣
- ④ <https://research.kosen-k.go.jp/researcher-list/fukutsuguogawa>

1. 研究分野及び題目

(II-5) デジタル道路地図の利活用に関する研究

2. キーワード

道路インフラ、道路橋、老朽化、維持管理

3. 研究内容

(1) 研究の目的

災害時の道路ネットワーク接続性を評価する際には、自然災害の発生に伴い斜面や盛土の崩壊などの複数リスク要因が挙げられる。また、老朽化が進行する道路インフラは災害時に損傷リスクが増大すると想定される。本研究では災害時における道路ネットワークの接続性を踏まえて、上記に挙げられる複数のリスク要因を総合的に評価し、道路インフラの中長期的な維持管理計画に反映させる手法を開発する。

(2) 研究のゴール

斜面や盛土の崩壊、浸水といった複数の災害リスクおよびそれに伴う道路インフラの損傷リスクと DRM を活用した道路構造データを活用し総合的な道路ネットワークの接続性評価および可視化を行う。また、評価結果を各道路インフラの個別施設計画に反映させる手法を構築・提案するところまでをゴールとする。個別施設計画においてもリスク管理を考慮することにより、より効率的な道路インフラの維持管理が可能となる。

